

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年5月12日
【四半期会計期間】	第49期第2四半期（自 2020年7月1日 至 2020年9月30日）
【会社名】	株式会社D T S
【英訳名】	D T S C O R P O R A T I O N
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 北村 友朗
【本店の所在の場所】	東京都中央区八丁堀二丁目23番1号
【電話番号】	03—3948—5488（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長 春木 健男
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区八丁堀二丁目23番1号
【電話番号】	03—3948—5488（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長 春木 健男
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2020年11月9日に提出いたしました第49期第2四半期（自2020年7月1日至2020年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

- 1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

- 2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

- (2) キャッシュ・フローの状況

第4 経理の状況

- 1 四半期連結財務諸表

- (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第48期 第2四半期 連結累計期間	第49期 第2四半期 連結累計期間	第48期
会計期間	自 2019年4月1日 至 2019年9月30日	自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	自 2019年4月1日 至 2020年3月31日
売上高 (千円)	47,391,078	43,591,908	94,618,831
経常利益 (千円)	5,323,442	4,845,771	10,849,667
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	3,678,430	3,268,325	7,317,629
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	3,468,760	3,410,248	6,851,638
純資産額 (千円)	52,631,418	55,928,270	55,089,070
総資産額 (千円)	67,485,236	71,227,520	70,598,860
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	79.34	71.12	158.01
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	78.0	78.3	78.0
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	2,876,247	<u>3,171,740</u>	7,551,046
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	△589,858	<u>△210,945</u>	△1,360,887
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	△2,110,150	△2,656,648	△3,047,854
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高 (千円)	35,313,818	38,802,350	38,276,335

(訂正後)

回次	第48期 第2四半期 連結累計期間	第49期 第2四半期 連結累計期間	第48期
会計期間	自 2019年4月1日 至 2019年9月30日	自 2020年4月1日 至 2020年9月30日	自 2019年4月1日 至 2020年3月31日
売上高 (千円)	47,391,078	43,591,908	94,618,831
経常利益 (千円)	5,323,442	4,845,771	10,849,667
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	3,678,430	3,268,325	7,317,629
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	3,468,760	3,410,248	6,851,638
純資産額 (千円)	52,631,418	55,928,270	55,089,070
総資産額 (千円)	67,485,236	71,227,520	70,598,860
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	79.34	71.12	158.01
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	78.0	78.3	78.0
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	2,876,247	<u>3,135,035</u>	7,551,046
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	△589,858	<u>△174,240</u>	△1,360,887
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	△2,110,150	△2,656,648	△3,047,854
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高 (千円)	35,313,818	38,802,350	38,276,335

第2【事業の状況】

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(2) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末の残高である382億76百万円に比べ5億26百万円増加し、388億2百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況についての前年同期との比較は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは31億71百万円となり、前年同期に比べ得られた資金が2億95百万円増加いたしました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益が5億72百万円減少したことにより収入が減少し、また、たな卸資産の増加額が4億64百万円増加したことにより支出が増加した一方で、仕入債務の増加額が6億円増加したこと、法人税等の支払額が4億65百万円、賞与引当金の減少額が2億73百万円それぞれ減少したことにより支出が減少したことなどによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは△2億10百万円となり、前年同期に比べ使用した資金が3億78百万円減少いたしました。主な要因は、投資有価証券の償還による収入が4億円減少した一方で、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が4億56百万円、無形固定資産の取得による支出が2億45百万円、有形固定資産の取得による支出が1億2百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは△26億56百万円となり、前年同期に比べ使用した資金が5億46百万円増加いたしました。主な要因は、配当金の支払額が2億18百万円増加したこと、自己株式の取得による支出が2億円増加したことなどによるものであります。

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末の残高である382億76百万円に比べ5億26百万円増加し、388億2百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況についての前年同期との比較は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは31億35百万円となり、前年同期に比べ得られた資金が2億58百万円増加いたしました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益が5億72百万円減少したことにより収入が減少し、また、たな卸資産の増加額が4億64百万円増加したことにより支出が増加した一方で、仕入債務の増加額が6億円増加したこと、法人税等の支払額が4億65百万円、賞与引当金の減少額が2億73百万円それぞれ減少したことにより支出が減少したことなどによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは△1億74百万円となり、前年同期に比べ使用した資金が4億15百万円減少いたしました。主な要因は、投資有価証券の償還による収入が4億円減少した一方で、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が4億56百万円、無形固定資産の取得による支出が2億45百万円、有形固定資産の取得による支出が1億2百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは△26億56百万円となり、前年同期に比べ使用した資金が5億46百万円増加いたしました。主な要因は、配当金の支払額が2億18百万円増加したこと、自己株式の取得による支出が2億円増加したことなどによるものであります。

第4【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,387,245	4,815,031
減価償却費	207,441	247,807
のれん償却額	54,964	21,172
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△480,724	△207,476
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△25,300	△6,646
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△84,417	48,835
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	65,783	62,392
売上債権の増減額 (△は増加)	903,432	1,111,743
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△207,416	△671,614
仕入債務の増減額 (△は減少)	55,760	656,391
その他	△836,799	△1,214,963
小計	5,039,968	4,862,673
利息及び配当金の受取額	52,741	61,547
利息の支払額	△4,384	△6,142
法人税等の支払額	△2,212,077	△1,746,336
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,876,247	3,171,740
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△165,577	△62,788
無形固定資産の取得による支出	△324,784	△79,725
投資有価証券の取得による支出	—	△25,000
投資有価証券の償還による収入	400,000	—
関係会社出資金の払込による支出	△70,171	—
定期預金の預入による支出	△213,677	△178,042
定期預金の払戻による収入	196,877	130,394
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	△456,070	—
その他	43,546	4,216

投資活動によるキャッシュ・フロー	△589,858	<u>△210,945</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,397,140	△1,615,675
非支配株主への配当金の支払額	△1	—
自己株式の取得による支出	△801,796	△1,002,095
その他	88,788	△38,877
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,110,150	△2,656,648
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,079	△11,205
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	173,160	292,940
現金及び現金同等物の期首残高	35,140,658	38,276,335
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	233,074
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 35,313,818	※ 38,802,350

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,387,245	4,815,031
減価償却費	207,441	247,807
のれん償却額	54,964	21,172
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△480,724	△207,476
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△25,300	△6,646
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△84,417	48,835
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	65,783	62,392
売上債権の増減額 (△は増加)	903,432	1,111,743
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△207,416	△671,614
仕入債務の増減額 (△は減少)	55,760	656,391
その他	△836,799	△1,251,668
小計	5,039,968	4,825,968
利息及び配当金の受取額	52,741	61,547
利息の支払額	△4,384	△6,142
法人税等の支払額	△2,212,077	△1,746,336
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,876,247	3,135,035
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△165,577	△62,788
無形固定資産の取得による支出	△324,784	△79,725
投資有価証券の取得による支出	—	△25,000
投資有価証券の償還による収入	400,000	—
関係会社出資金の払込による支出	△70,171	—
定期預金の預入による支出	△213,677	△178,042
定期預金の払戻による収入	196,877	130,394
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	△456,070	—
その他	43,546	40,921
投資活動によるキャッシュ・フロー	△589,858	△174,240
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,397,140	△1,615,675

非支配株主への配当金の支払額	△1	—
自己株式の取得による支出	△801,796	△1,002,095
その他	88,788	△38,877
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,110,150	△2,656,648
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,079	△11,205
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	173,160	292,940
現金及び現金同等物の期首残高	35,140,658	38,276,335
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	233,074
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 35,313,818	※ 38,802,350

以上